

問題 1

解答例

- (1) C
- (2) C
- (3) B
- (4) C
- (5) B
- (6) B

問題 2

解答例

- (1) 顕微鏡と顕微鏡観察技術が進歩したから
- (2) すべての生物は本質的に似たパーツ，すなわち細胞で構成されている、
- (3) すべての細胞がそれ自体で1つの生命体だと生物学者が気づいたことで、この知見(細胞説)はさらに深まった。こうした考えは、1858年に先駆的な病理学者 Rudolf Vircho が著した“すべての動物は、生命の完全な特徴を備えた命の単位の集まりである”に示されている。
- (4) 多細胞の動植物から細胞をとってペトリ皿で生かしておくこと。
- (5) 新しい細胞がどのようにして発生するか説明できていなかった。
- (6) 細胞はすでにある細胞が2つに分裂することによってのみ生じることを広めた。これによって元々の細胞説の欠点であった新しい細胞が生じる過程を説明した。